

町の考え方を問う

一

般

質

問

9月定例会では教育問題・財政問題など、町政全般へ6人11項目にわたり質問しました。

一般質問ではこのほか次の事項も質問しました。(順不同)

- 教育基本法の「改正」に反対を
- 障がい者自立支援について
- 箱根町内における携帯電話の難聴地域改善について
- 箱根町空き地対策について
- 平成18年度上半期の業務進捗状況と行政業務におけるコンプライアンスについて

生涯学習 箱根関跡保存整備事業 終了後の運営について

Q 1 次 の 2 点 に つ い て 伺 う 。 売 札 施 設 を 国 指 定 史 跡 の 外 側 に 置 く こ と に よ り 、 関 所 構 内 を 一 体 化 し て 有 料 範 囲 と し 、 無 料 通 行 者 の 迂 回 路 と し て 湖 側 に 遊 歩 道 を 設 置 す る こ と に つ い て

道路法の考え方から無料通行すべきと考えている。これに対し、町道を廃止し

2 関 所 の パ ン フ レ ッ ト の 作 成 や 宣 伝 を ど の よ う に 考 え て い る の か 、 ま た 、 フ ィ ル ム コ ミ ッ シ ョ ン へ の 積 極 的 な 働 き かけ に つ い て

たかどうかという考えもあるが、実際に生活道路として使用されていること、また、町道部分については、箱根関跡保存整備事業において、都市計画決定及び事業認可を受け、国土交通省から補助金をいただ

A 1 点 目 に つ い て 、 関 所 構 内 の 中 央 を 通 る 町 道 箱 2 号 線 は 、 道 路 法 に 基 づ く 認 定 道 路 で あ る の で 、

1 点 目 に つ い て 、 関

だいて整備を進めてきた経過があることから、廃道措置をとることはできないものと考えている。

2 関 所 の パ ン フ レ ッ ト の 作 成 や 宣 伝 を ど の よ う に 考 え て い る の か 、 ま た 、 フ ィ ル ム コ ミ ッ シ ョ ン へ の 積 極 的 な 働 き かけ に つ い て

なお、町道の無料通行に伴い、関所構内においては、有料範囲となる史跡部分との区



箱 根 関 所

分けをする必要が生じるが、方法としては、来館者に対して見学順路をわかりやすく明示する必要もあることから、高さ60cm程度の柵を設置して

2 点 目 に つ い て 、 ま ず 、 パ ン フ レ ッ ト の 作 成 に つ い て は 、 生 ま れ 変 わ っ た 「 大 番 所 」 、 新 設 さ れ た 「 足 軽 番 所 」 、 「 遠 見 番 所 」 を 写 真 と と も に 、 解 説 を 含 め 、 わ か り や す く 、 見 や す く 、 飽 き る こ と の な い 、 誰 も が パ ン フ レ ッ ト を 見 て 、 訪 れ て 良 か っ た と 思 わ れ る 施 設 の 資 料 に 、 オ ー プ ン を 迎 え る 春 ま で に 作 成 し た い と 考 え て い る 。

なお、多くの小中学生が遠

足・修学旅行と利用されている本施設を紹介する資料について、学生向き用のパンフレットを作成していきたいと考えている。

また、箱根関所は、湖畔地域にはなくてはならない重要な施設でもあるので、「歩行観光」という昨今の人気に因應するためにも、芦川、元箱根、芦之湯地区を結ぶ観光ルートをパンフレットやホームページに盛り込み、湖畔地域の活性化にも努めていきたいと考えている。

次に、「宣伝をどのように考えているか」については、マスコミ等をはじめりピーターに対し、より新しい情報、より詳細な情報を提供する必要があるため、観光振興課はもとより、財団法人箱根町観光協会とともに、連携して積極的な誘客活動を展開していきたいと思っ

最後に、「フィルムコミッションへの積極的な働きかけ」については、既に箱根関所として登録済であるが、来年春、新しくお目見えした後の箱根関所について、観光振興課と調整のうえ、再登録していきたいと思っ